

# 四日市尾平イオンチアーズクラブ

## 山・川・海と生き物のつながり

《森のつながり・食物連鎖について!》

### 〈生態系ピラミッド〉

森では「食べる」「食べられる」の連鎖が活発に繰り返され、食べられる物を下段に食べる物を積み上げていく事を**生態系ピラミッド**という。

「食べる」「食べられる」動物は生きるためにエサを食べ植物は光合成で養分作り草食動物はその植物を食べ、肉食動物に食べられるこれが**食物連鎖**です。

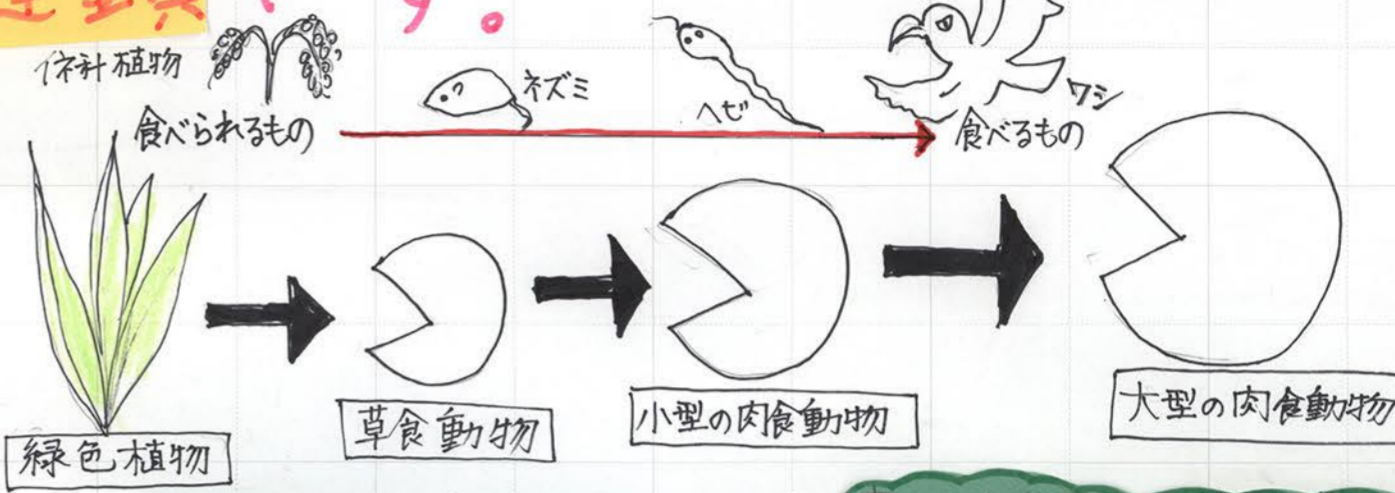
生態系ピラミッドはくずれたらおせるので、ごみの分別や物を大切に長く使いたいです。外来種の物を川・山に다가さないようにしたいです。木村 光風

生態系のことを学習しました。生き物は、食べたり食べられたりして、つながっているんだと思いました。動物物のために、私たち人間のために、「生態系」を守ってきたいと思います。

生態系は食べる食べられてできているから、それをこわさないためにも、外来種を海や川に流さないようにしたいです。それにそこらへんに落ちていたゴミを拾いたいです。樋口 航士

せいたいけいのペンキを塗ったのは、思ったより生き物もたべつにしようと思ったというところがわかりました。

2年 いさみ せいり



生態系ピラミッドがこわれないように私達ができることは森をこわさないようにすることです。森をこわすと動物も生きなくなるので、森をこわさないようにしたいです。私達も森をこわさないようにしたいです。5年 小椋 美歌

高川 大輝  
今自然や生態系がくずれているので、外来種をぬいたりして、生態系を直したいです。

生物は「食べる」「食べられる」の連鎖が活発に繰り返され、食べられる物を下段に、食べる物を積み上げていくものが「生態系ピラミッド」だということを学びました。生態系ピラミッドが成り立つことで、私達は生きていられると知り、下段の生物たちに感謝するべきだと思いました。5年 小椋 美歌

せいたいけいピラミッドがこわれなように、森・川・海にゴミをすてない。3年 あき

森では「食べる」「食べられる」の連鎖が活発に繰り返され、食べられる物を下段に、食べる物を積み上げていくものが生態系ピラミッドだということを学びました。生態系がバランスを保っていることで私達たちが生きていられると思いました。5年 小椋 美歌

土の中に菌類・微生物・バクテリアにより分解される。

## 鈴鹿川河口のカニ調査

四日市工業地帯にある鈴鹿川の河口は、野鳥やカニがいて貴重な自然環境が広がっています。



昔は、公害が深刻だった場所でした。海は汚れて生き物が全くいなくなりました。40年の時間をかけて、今のきれいな環境に戻ってきた貴重な場所です。ヨシでくらすアシハラガニがたくさんいました。カニを調査してわかった事は、カニがいなくなると、それを食べる鳥もいなくなります。ヨシ植物を食べるカニは、ヨシが枯れると、カニがいなくなります。

ほいでをちと海がきたなくなるからほいでをちをち 3年

私はカニ調査をして、カニがすむやすい環境にするために、ゴミ拾いをする事も大切だけれど、ゴミ拾いだけでなく、自分もゴミを川にすてたりしない生活を心がけていきたいと思いました。5年 小椋 美歌・村上 明晴

ゴミひろいをして川をきれいにしたいです。せいら 2年

昔は公害がひどくて生き物がいなくなっていた場所が、今ではきれいで、ゴミひろいをしていきたいです。5年

## 里山でメダカビオトープ

自然豊かな水沢地区の田んぼで水環境や生き物のつながりを学習

- 1 土をたがやす
- 2 穴をほる



土を寄せ集めて穴を掘り、魚型の「ビオトープ」を作った。メダカがタマゴを生む場所を作りました。

- 3 メダカ放流!



自然環境を守っていくために子どもたちによるメダカビオトープを開催しました。地域の大人と子どもでメダカが生態できる豊かな環境を築くためにはどうしたらいいかを考える話し合いをしました。

みんなの手でメダカを放流! メダカを生き、たくさんメダカを見ることができました。とても感動しました。

**みんなの宣言!** 私はメダカがくらしやすい川が増えるようにいろいろな事をやっています。5年 藤岡 大樹

**めだか宣言** 日本の豊かで美しい自然環境を守り、いつの日かメダカが清流に泳ぐ水辺を取り戻す活動をする事を宣言します。

私はみんなの生き物がすむやすい川を作りたいです。5年 小椋 美歌

メダカだけでなく、すべての生物のすみかを守りたいです。